

掛川市監査委員告示第1号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表する。

平成23年3月14日

掛川市監査委員 谷 雅 雄

掛川市監査委員 佐 藤 博 俊

平成22年度

定期監査結果報告書

掛川市監査委員



掛 監 第 1 5 4 号

平成23年3月14日

掛 川 市 長 松 井 三 郎 様

掛 川 市 監 査 委 員 谷 雅 雄

掛 川 市 監 査 委 員 佐 藤 博 俊

## 平成 2 2 年 度 定 期 監 査 結 果 報 告

地方自治法(昭和22年法律第67号)第 199条第 4 項の規定に基づく定期監査を実施したので、  
その結果を同条第 9 項の規定により、次のとおり報告します。

# 目 次

		ページ
1	監査の対象	1
2	監査の範囲	1
3	監査の期日	1
4	監査の方法	2
5	監査の結果	2
総務部	行政課	3
	財政課	4
	管財課	5
	税務課	6
	市民安全課	7
企画政策部	企画調整課	8
	生涯学習まちづくり課	9
	IT政策課	10
	市民課	11
健康福祉部	福祉課	12
	高齢者支援課	13
	保健予防課	14
	国保年金課	15
	地域医療推進課	16
環境経済部	環境政策課	17
	下水整備課	18
	農林課・農業委員会事務局	19
	商工労働観光課	20
都市建設部	都市政策課	21
	都市整備課	22
	道路河川課	23
南部行政事務局	大東支所	24
	大須賀支所	24
出納局		25
教育委員会	学校総務課	26
	学校教育課	27
	幼児教育課	28
	社会教育課	29
	図書館	30
議会事務局		31
消防本部・消防		32
水道部		33
市立総合病院		37
学校関係(幼稚園・小学校・中学校)		41

## 1 監査の対象

- ・総務部 行政課、財政課、管財課、税務課、市民安全課
- ・企画政策部 企画調整課、生涯学習まちづくり課、IT政策課、市民課
- ・健康福祉部 福祉課、高齢者支援課、保健予防課、国保年金課、地域医療推進課
- ・環境経済部 環境政策課、下水整備課、農林課(農業委員会事務局)、商工労働観光課、
- ・都市建設部 都市政策課、都市整備課、道路河川課
- ・南部行政事務局 大東支所、大須賀支所
- ・出納局
- ・教育委員会 学校総務課、学校教育課、幼児教育課、社会教育課、図書館
- ・議会事務局
- ・消防本部・消防署 消防総務課、予防課、中央消防署、南消防署
- ・水道部 水道総務課、水道工務課
- ・市立総合病院 経営企画課、医事課
- ・学校関係 幼稚園、小学校、中学校

## 2 監査の範囲

平成22年度における事務事業及び予算の執行状況

## 3 監査の期日

実施日	対象
平成22年10月5日	栄川中学校、日坂小学校、城東中学校
10月6日	大坂小学校、横須賀小学校、倉真小学校、三笠幼稚園
10月18日	道路河川課、都市整備課、都市政策課、議会事務局
11月8日	環境政策課、下水整備課、商工労働観光課
11月15日	市民安全課、農林課(農業委員会事務局)、管財課、税務課、財政課
11月30日	水道部、市立総合病院、出納局
12月2日	消防本部・消防署、都市建設部、行政課
12月7日	企画調整課、生涯学習まちづくり課、IT政策課、市民課
12月17日	大東支所、大須賀支所
12月20日	環境経済部、総務部、企画政策部
平成23年1月17日	福祉課、高齢者支援課、国保年金課、地域医療推進課
2月7日	学校総務課、学校教育課、幼児教育課、社会教育課
2月10日	保健予防課、図書館
2月17日	教育委員会、福祉生活部

## 4 監査の方法

各課等から提出された資料に基づき、事前調査を行った上で、合规性・正確性のみならず、行政的視点も踏まえ、課長(学校監査は校長・園長)及び関係職員から、予算の執行状況及び事務事業等の説明を聴取し、質疑応答により実施した。

また、関係部長及び部調整室関係者からも、総括的に部内事業概要の説明を聴取した。  
なお、より効果的な事務の執行を図るために、次の事項について留意した。

- (1) 財務に関する事務の執行が正確かつ適正に行われているか。
- (2) 事務事業の執行が合理的かつ効率的に運営されているか。
- (3) 関係帳簿、書類等の記帳及び管理が適正に行われているか。
- (4) 公有財産・基金についての管理と活用状況が適確であるか。
- (5) 公金の取り扱いが適正に行われているか。
- (6) 公共施設の安全管理及び衛生管理が適正に行われているか。

## 5 監査の結果

監査の対象となった予算及び事務事業の執行については、それぞれ予算の目的に沿い、法令に準拠して、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、財務会計上の事務処理の改善事項については、その都度関係部課に検討及び一部修正を行うよう指導を行った。

市税をはじめ各種使用料については、インターネット公売等の新たな手法による収納体制の強化により、滞納金の解消に努めるとともに、新規滞納の発生防止のため、コンビニ収納・口座振替の利用促進に努められたい。

委託関係において、競争原理に基づく比較検討が可能な業務については、見積比較をし、継続的な契約を必要とする施設管理等については、長期継続契約をすることにより、経費節減と事務の効率化に努められたい。

補助金については、おおむね要綱に従った執行がなされていたが、今後も全事業を対象として、必要性・公共性・公益性について不断の見直しを図られたい。

負担金についても同様に、適正な執行に努められたい。

備品台帳の整備については、現状に即した、効果的かつ有効的な方法を検討されたい。

なお、時間外勤務については、昨年と比較し削減を図っている職場が多く見受けられる。今後とも職員の健康管理に留意し、より適切な配置や事務配分に努められたい。

さらに、公金の管理については、取扱いマニュアルの確実な運用により、組織内の危機管理の徹底を図られたい。

この監査での結果を真摯に受け止められ、さらなる向上を目指し、効率的で効果的な市政運営と財政の健全化に取り組まれるよう望むものである。

なお、各部・課等における監査の主な内容は、次頁以下のとおりである。

### 注記

- 1 表示した金額は千円単位とし、原則として百円単位は四捨五入した。そのため差額又は合計金額が一致しない場合がある。
- 2 率(%)は、原則として小数点第2位を四捨五入した。
- 3 「工事の執行」状況における抽出対象件数は、原則として300万円以上の工事とした。

## 総務部

### 行政課

(平成22年9月末日現在)

#### 事務事業の執行状況

- (1) 委託事業
  - ・27件のうち4件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。
- (2) 補助金等の交付
  - ・9件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。
- (3) 出張復命
  - ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から9月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。
- (4) 食糧費の執行
  - ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。
- (5) 交際費の執行
  - ・交際費全件について会計手続きに関する書類を精査した結果、適正に処理されていた。
- (6) 郵券等の管理状況
  - ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。
- (7) 備品台帳の整備状況
  - ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- (8) 基金台帳(職員退職手当基金、桜木財産区運営基金、東山財産区運営基金、佐東財産区運営基金)の整備状況
  - ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。
- (9) 公金マニュアル(有料コピー機コピー代、育児休暇職員の給与控除額の預かり金)の運用状況
  - ・おおむね適正に運用されていたが、マニュアルに記載されている預り書が発行されていなかったため、マニュアルに沿った処理をするよう指導した。

#### 監査所見

- ・一般会計、上西郷財産区特別会計、桜木財産区特別会計、東山財産区特別会計、佐東財産区特別会計予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・質の高い行政運営が図れるよう、さらなる情報公開と、適正な労務管理、職員の育成、人材確保に努力されたい。
- ・職員の法令遵守推進のため発足したコンプライアンス推進委員会を中心に、危機管理体制の強化に努力されたい。
- ・桜木財産区については、運営基金も減少傾向にあるので、今後の方向性について地元との協議を図られたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から9月まで）を精査した結果、適正に処理されていた。

### (2) 基金台帳（財政調整基金、財政健全化基金、公共施設整備基金、公共用施設維持基金）の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、適正に執行されていると認められた。
- ・ 歳入面では、市税収入の低迷に加え、国庫補助金の一括交付金化・税制見直しなど、地方財政を取り巻く状況は、今後も不透明かつ厳しいことが予測され、一方、歳出面では、南北道及び新病院関連等の大規模事業が山積している。  
今後も引き続き、債務の低減策の実行、長期的視野に立った計画的・効率的な財政運営に努められたい。
- ・ 例年、年度当初は、資金不足による一時借入を余儀なくされるが、工事請負費、委託料、補助金等の支払いに工夫をし、財政調整基金を活用した資金運用を図り、出納局とともに、一時借入金の支払利子抑制に努められたい。

事務事業の執行状況

- (1) 委託事業
  - ・59件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。
- (2) 工事の執行
  - ・2件のうち1件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。
- (3) 出張復命
  - ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から9月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。
- (4) 食糧費の執行
  - ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。
- (5) 郵券等の管理状況
  - ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。
- (6) 備品台帳の整備状況
  - ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。
  - ・庁舎内共有備品のすべてを管理するため、パソコン管理としており、照合は、打ち出し書類への一括決裁としている。
- (7) 基金台帳（土地開発基金）の整備状況
  - ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。
- (8) 公金マニュアル（庁舎内の遺失物、市有地貸付料、庁舎公衆電話料）の運用状況
  - ・マニュアルは、おおむね適正に運用されていた。

平成21年度繰越明許費の執行状況

・市役所本庁舎受変電設備等改修事業	繰越額	7,400 千円	平成22年12月22日完了
・大東支所正面入口交差点改良事業	〃	5,700 千円	平成22年12月15日完了
・大東市民交流センター空調設備改修事業	〃	33,000 千円	平成22年11月1日完了

監査所見

- ・一般会計、公共用地取得特別会計の予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・契約業務については、電子入札制度の確立による透明性の確保と、長期継続契約制度の推進により、事務の効率化に努められたい。
- ・管財課・両支所における備品の管理については、一部パソコンによる管理方法が採用されている現状から、物品管理規則を時代に即した内容に改正するよう検討されたい。
- ・地籍調査事業については、地域の実情を踏まえ、早期完了に努力されたい。

# 税 務 課

(平成22年9月末日現在)

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・11件のうち4件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (2) 補助金等の交付

- ・4件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (3) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から9月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

### (5) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。

市税等徴収状況(平成22年9月末日現在)

(単位：千円・%)

		調 定 額	収 入 済 額	収 納 率		収 納 未 済 額
				現年度	前年度	
市 税	現年度分	19,849,295	10,846,329	54.6	52.8	9,002,966
	滞納繰越分	1,428,322	150,360	10.5	8.7	1,277,962
	計	21,277,617	10,996,689	51.7	50.4	10,280,928
国 保 税	現年度分	2,663,980	746,600	28.0	27.1	1,917,380
	滞納繰越分	978,942	85,183	8.7	8.2	893,759
	計	3,642,922	831,783	22.8	22.7	2,811,139
合 計		24,920,539	11,828,472	47.5	43.4	13,092,067

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 本年度は、新設された収税対策室職員が徴収に努めたことにより、収納率向上に繋がったことを評価する。
- ・ 公平負担の原則に反することのないよう、課税客体の正確な把握と公正公平な課税に努めるとともに、発生している多額の収入未済解消のため、インターネット公売等による滞納金の回収、納期内納付の推進など、新たな滞納金の発生防止に努力されたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・13件のうち4件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (2) 工事の執行

- ・全1件について工事請負契約書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

### (3) 補助金等の交付

- ・5件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (4) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から9月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (5) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

### (6) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

### (7) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。

## 平成21年度繰越明許費の執行状況

- ・全国瞬時警報システム改修事業      繰越額    7,085千円      平成23年1月31日完了

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 防災対策について、災害対策本部、支部、支所、自主防災会との連携を図り、災害時に迅速・円滑な行動ができる体制づくりに努力されたい。
- ・ 交通安全対策については、高齢者が増加する社会にあって、老人の交通安全意識向上の啓発に努められたい。

## 企画政策部

### 企画調整課

(平成22年10月末日現在)

#### 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・ 5件のうち3件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・ 全1件について補助金交付申請書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

(3) 出張復命

- ・ 旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から10月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

(4) 食糧費の執行

- ・ 期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

(5) 交際費の執行

- ・ 交際費全件について会計手続きに関する書類を精査した結果、適正に処理されていた。

(6) 郵券等の管理状況

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

(7) 備品台帳の整備状況

- ・ 備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。

(8) 基金台帳(掛川駅木造駅舎整備基金)の整備状況

- ・ 基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

(9) 公金マニュアル(ふるさと寄附金、市歌のCD販売金)の運用状況

- ・ マニュアルは、適正に運用されていた。

#### 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 市民の視点に立った活力あるまちづくり推進のため、指定管理者制度の本格的導入や民間企業の持つノウハウを活用する体制づくりなど、行財政改革に努力されたい。
- ・ 新病院建設については、市民の声をよく聴き、意見が反映されたものとなるよう努力されたい。
- ・ 本年度新設の「掛川駅木造駅舎整備基金」については、JR東海の木造駅舎保存耐震化費用に充てるため、平成24年3月までを目途に寄附を募っており、目標額達成に向け努力願いたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・32件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部に書類の不備、決裁印もれ、相手事業者への書類未交付が見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (2) 補助金等の交付

- ・25件のうち5件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部相手事業者への書類未交付が見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (3) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から10月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部伺書に決裁印もれ・記載誤りが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (5) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。

### (6) 基金台帳（国際交流基金、文化芸術振興基金）の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

## 平成21年度繰越明許費の執行状況

- |                        |              |                |
|------------------------|--------------|----------------|
| ・原泉地域生涯学習センター施設小規模改修事業 | 繰越額 6,000 千円 | 平成23年3月15日完了予定 |
| ・原谷地域生涯学習センター改修事業      | 〃 1,400 千円   | 平成22年6月25日完了   |
| ・掛川城天守閣・御殿補修事業         | 〃 1,420 千円   | 平成22年4月30日完了   |

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 生涯学習推進のためのしくみづくりや、多様な分野での、協働によるひとづくり・まちづくりに努力されたい。
- ・ 自治会活動支援については、組織規模の平準化が難しい現状から、組織再編も視野に入れ、合理的な公平さを保つよう努力されたい。
- ・ 前年度からの繰越となった事業については、円滑な事業推進に努められたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・44件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (2) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から10月まで）を精査した結果、適正に処理されていた。

### (3) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、適正に執行されていると認められた。
- ・ 各種情報・電子データの管理部門として、庁内情報のセキュリティ対策については、万全を期されたい。
- ・ 地上デジタルテレビ放送への移行対策や、超高速ブロードバンド網の整備など、市内における情報格差の是正と防止に努力されたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委 託 事 業

- ・ 6件のうち3件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (2) 出 張 復 命

- ・ 旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から10月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (3) 郵券等の管理状況

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

### (4) 備品台帳の整備状況

- ・ 備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 住民票等のコンビニ交付、時間外窓口延長、出張所・支所機能等について、常に費用対効果を検証しながら、市民ニーズに即した窓口業務に努められたい。
- ・ 外国人登録事務については、制度の見直しによる住民基本台帳へのスムーズな移行ができるよう、万全な準備に努められたい。

# 健康福祉部

## 福祉課

(平成22年11月末日現在)

### 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・60件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

#### (2) 補助金等の交付

- ・12件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

#### (3) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から11月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

#### (4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

#### (5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていた。

#### (6) 備品台帳の整備状況

- ・おおむね適正に処理されていたが、新規購入備品の台帳未作成・一部検印もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

#### (7) 基金台帳(地域福祉基金)の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

#### (8) 公金マニュアル(放課後児童健全育成事業利用料)の運用状況

- ・おおむね適正に運用されていたが、一部で現金確認表作成・所属長決裁が未実施であったため、マニュアルに沿った処理をするよう指導した。

### 平成21年度繰越明許費の執行状況

・浜名寮改築整備事業補助金	繰越額	3,189 千円	平成23年3月31日完了予定
・倉真小学童保育施設空調設備整備事業	〃	1,300 千円	平成22年5月12日完了
・児童遊園整備事業	〃	800 千円	平成22年4月23日完了
・子ども手当システム開発委託料	〃	4,403 千円	平成22年9月30日完了

### 監査所見

- ・予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・社会的弱者の支援において、地域福祉とりわけ民生・児童委員の役割は、大きなウェイトを占めている。連携を図り個々のケースに応じた適切な対応に努められたい。
- ・住宅資金貸付金元利収入において、収入未済が生じていることから、徴収可能な未収金の徴収に努力されたい。
- ・前年度からの繰越となった事業については、円滑な事業推進に努められたい。

### 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・42件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・3件のうち2件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・8件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

(4) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から11月まで）を精査した結果、適正に処理されていた。

(5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていたが、一部検印もれ・記載誤りが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

(6) 備品台帳の整備状況

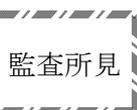
- ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。

(7) 基金台帳（介護保険給付支払準備基金、介護保険料増額抑制臨時特例基金）の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

(8) 公金マニュアル（介護保険料・後期高齢者医療保険料、高齢者事業利用料、養護老人ホーム入所措置費）の運用状況

- ・マニュアルは、おおむね適正に運用されていた。



- ・一般会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療保険特別会計の予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・介護保険料、後期高齢者医療保険料において、多額の収入未済が生じている。公平負担の原則に反することのないよう、未収金の徴収、新たな滞納金の発生防止に努力されたい。
- ・高齢者世帯や独居高齢者の増加に伴い、配食サービス事業や地域による見守り支援体制が、さらに拡大されることを望む。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・45件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部に書類の不備・受付印もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (2) 補助金等の交付

- ・5件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (3) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から12月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、復命書1件が未作成であったため、適正に処理するよう指導した。

### (4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

### (5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

### (6) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 「掛川スタディ」の研究における緑茶効能の実証は、本市経済への影響と市民の健康増進への相乗効果が期待される。研究成果の活用に努められたい。
- ・ 急患診療室の円滑な運営について、掛川・菊川・御前崎の三市と医師会がともに協力をし、体制強化に努められたい。
- ・ 今後とも予防健診体制の一層の充実を図り、市民の健康維持に努力されたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・22件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (2) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から11月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (3) 郵券等の管理状況

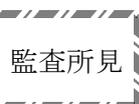
- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていた。

### (4) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

### (5) 基金台帳(国民健康保険保険給付等支払準備基金、国民健康保険高額療養費貸付基金)の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。



- ・一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計の予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・国民健康保険税に多額の収入未済が生じている実情を認識し、税務課と連携し、納付促進、新たな滞納金の発生防止に努力されたい。
- ・医療費抑制のため、特定健診等の受診率向上と早期治療の推進に努められたい。
- ・老人保健特別会計の閉鎖においては、遺漏のないよう細心の注意を払われたい。

## 地域医療推進課

(平成22年11月末日現在)

### 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・ 6件のうち4件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・ 300万円未満工事の全2件について工事請負契約書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

(3) 出張復命

- ・ 旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から11月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

(4) 郵券等の管理状況

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていた。

(5) 備品台帳の整備状況

- ・ 備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

### 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 医療・保健・福祉・介護機関、各種団体のまとめ役として、在宅における医療・介護のしくみづくりと連携体制の強化に努力されたい。
- ・ 「地域健康医療センター ふくしあ」については、身近な相談窓口として、医療・介護に関する悩みを抱える市民の不安解消に努められたい。
- ・ 新設課であり、取扱事業内容を広く市民に周知することに努められたい。

# 環境経済部

## 環境政策課

(平成22年9月末日現在)

### 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・66件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

#### (2) 補助金等の交付

- ・16件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部申請書添付書類の不備・伺書の記載もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

#### (3) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から9月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

#### (4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部伺書添付名簿の不備が見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

#### (5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていたが、一部記載もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

#### (6) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

#### (7) 基金台帳（高瀬瓦礫処理場跡地整備基金、環境基金）の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

#### (8) 公金マニュアル（畜犬登録及び注射済票手数料）の運用状況

- ・マニュアルは適正に運用されていた。

### 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 「環境日本一のまちづくり」の実現に向け、「掛川市環境基本計画」の推進、新エネルギー機器の効果的な普及促進を図られたい。
- ・ 環境資源ギャラリーの安定稼働のため、引き続きごみ減量に努力されたい。
- ・ 富士見台霊園の墓域の拡張にあたっては、未使用区画の扱いについても視野にいれ、需要の適確な把握に努められたい。

## 下水整備課

(平成22年9月末日現在)

### 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・69件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

#### (2) 工事の執行

- ・19件のうち2件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

#### (3) 補助金等の交付

- ・6件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

#### (4) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から9月まで)を精査した結果、適正に処理されていた。

#### (5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていたが、一部記載もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

#### (6) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

### 平成21年度繰越明許費の執行状況

[公共下水道事業特別会計]

- ・掛川処理区管渠整備事業                      繰越額    47,892 千円    平成22年9月24日完了

### 監査所見

- ・一般会計、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、浄化槽市町村設置推進事業特別会計の予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・公共下水道事業負担金、使用料において、多額の収入未済が生じている。公平負担の原則に反することのないよう、未収金の徴収、新たな滞納金の発生防止に努力されたい。
- ・事業の安定に繋がる、公共下水道、農業集落排水及び浄化槽市町村整備における接続率の向上に引き続き努力されたい。
- ・浄化センターの施設維持管理においては、包括的民間委託に変更するなど、常に効率性や経費節減の検証に努められたい。

事務事業の執行状況

- (1) 委託事業
  - ・65件のうち4件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。
- (2) 工事の執行
  - ・4件のうち2件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。
- (3) 補助金等の交付
  - ・31件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。
- (4) 出張復命
  - ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から9月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、電子決裁上の保存誤り・保存もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。
- (5) 食糧費の執行
  - ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。
- (6) 交際費の執行
  - ・交際費全件について会計手続きに関する書類を精査した結果、適正に処理されていた。
- (7) 郵券等の管理状況
  - ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。
- (8) 備品台帳の整備状況
  - ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。
- (9) 基金台帳(林業振興基金、ふるさと・水と土基金)の整備状況
  - ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。
- (10) 公金マニュアル(道の駅公衆電話料)の運用状況
  - ・マニュアルは、適正に運用されていた。

平成21年度繰越明許費の執行状況

・農業用水利施設整備事業	繰越額	17,600 千円	平成23年2月21日完了
・農村公園トイレ整備事業	〃	10,000 千円	平成22年12月24日完了
・公共災害復旧事業(林道真砂奥山線)	〃	5,827 千円	平成22年5月31日完了

**監査所見**

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 農業経営者の高齢化、遊休農地の増大、農産物販売価格低迷など農業を取り巻く情勢が厳しさを増す中、国・県等の補助金を活用し「農業活性化やる気塾」と連携して、遊休農地解消に努めたことは評価できる。さらに関係機関との連携を深め、地域農業の活性化に努力されたい。
- ・ 茶業振興事業について、生産者、農協、茶商、市民を巻き込んだ「お茶のまち掛川づくり実行委員会」の核として、尽力されたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・51件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部契約書記載項目の不備が見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (2) 補助金等の交付

- ・18件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (3) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から9月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部伺書に決裁印もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていたが、一部検印・所属長確認もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (6) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

### (7) 基金台帳（観光施設整備基金、健康ふれあい館基金）の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

## 監査所見

- ・ 一般会計、温泉事業特別会計の予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 新エコポリスをはじめとする工場用地への優良企業誘致等、商工業の活力強化のための事業推進になお一層努力されたい。
- ・ 景気低迷による厳しい雇用情勢の中、緊急雇用創出事業等の適正な執行、企業・ハローワークとの連携強化により、雇用の確保に努められたい。
- ・ 農商工連携の事業については、庁内他課や関係機関と協働し、円滑な事業推進に努められたい。

## 都市建設部

### 都市政策課

(平成22年8月末日現在)

#### 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・18件のうち4件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・7件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部要綱の改正もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

(3) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から8月まで)を精査した結果、適正に処理されていた。

(4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

(5) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。

(6) 公金マニュアル(駐車場回数券・プリペイドカードの販売金)の運用状況

- ・マニュアルは、おおむね適正に運用されていた。

#### 平成21年度繰越明許費の執行状況

- ・カーブミラー修繕事業 繰越額 1,000 千円 平成23年1月21日完了

#### 監査所見

- ・一般会計、掛川駅周辺施設管理特別会計の予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・市自主運行バス路線維持のルール化と新たな仕組みにより、今後とも利用促進と経費節減に努力されたい。
- ・木造住宅等の耐震化については、なお一層啓発に努め、市民の安全対策を推進されたい。

事務事業の執行状況

- (1) 委託事業
  - ・75件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。
- (2) 工事の執行
  - ・8件のうち3件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。
- (3) 補助金等の交付
  - ・全1件について補助金交付申請書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。
- (4) 出張復命
  - ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から8月まで)を精査した結果、適正に処理されていた。
- (5) 食糧費の執行
  - ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。
- (6) 郵券等の管理状況
  - ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。
- (7) 備品台帳の整備状況
  - ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。
- (8) 基金台帳(土地区画整理基金、中心市街地活性化基金、生涯学習公園化基金)の整備状況
  - ・基金台帳は整備され、おおむね適正に処理されていたが、一部台帳への記載誤りが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。
- (9) 公金マニュアル(市営住宅家賃等、果樹公園生産物販売代金、駅北土地区画整理事業清算金)の運用状況
  - ・おおむね適正に運用されていたが、一部に領収書の未発行、手提金庫の自宅持ち帰り等が見受けられたため、現場と本庁担当課管理体制を再考し、マニュアル改正をするよう指導した。

平成21年度繰越明許費の執行状況

・海洋公園線改良事業	繰越額	7,000 千円	平成22年6月30日完了
・葛川下俣線改良事業	〃	27,043 千円	平成22年8月16日完了
・上張城西線歩道改良事業	〃	42,515 千円	平成23年2月15日完了
・上張1号公園トイレ整備事業	〃	6,200 千円	平成23年2月22日完了
・三の丸広場緑化事業	〃	3,300 千円	平成22年9月30日完了
・坂下の谷公園遊歩道改修事業	〃	4,000 千円	平成22年10月19日完了
・宮脇第一土地区画整理事業	〃	21,651 千円	平成22年10月15日完了
・二瀬川第二地区沿道整備土地区画整理事業	〃	54,947 千円	平成23年3月25日完了予定
・市営住宅改修事業	〃	6,500 千円	平成22年10月29日完了

監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 市営住宅使用料については、多額の収入未済が生じているため、公平負担の原則に反することのないよう、未収金の徴収、新たな滞納金の発生防止に努められたい。
- ・ 中心市街地活性化事業については、再開発ビル計画や空き店舗対策等の多角的見地に立ち、地権者法人との検討を密にして事業推進されたい。
- ・ 前年度からの繰越となった事業については、円滑な事業推進に努められたい。

# 道路河川課

(平成22年8月末日現在)

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・47件のうち4件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部に書類の不備・決裁日もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (2) 工事の執行

- ・33件のうち4件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (3) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から8月まで）を精査した結果、適正に処理されていた。

### (4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

### (5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

### (6) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

### (7) 公金マニュアル（道路台帳コピー代）の運用状況

- ・マニュアルは、適正に運用されていた。

## 平成21年度繰越明許費の執行状況

・道路橋梁維持補修事業	繰越額	10,000 千円	平成22年7月30日完了
・北村線改良事業	〃	34,300 千円	平成22年12月20日完了
・桜木中横線改良事業	〃	22,001 千円	平成23年2月28日完了
・西谷田梅ヶ谷橋線改良事業	〃	39,370 千円	平成22年9月14日完了
・郡道坂線改良事業	〃	88,300 千円	平成23年3月15日完了予定
・居尻黒俣線改良事業	〃	5,200 千円	平成22年6月24日完了
・市道一般改良事業	〃	142,086 千円	平成23年3月31日完了予定
・橋梁整備事業	〃	30,731 千円	平成23年3月18日完了予定
・合併推進道路整備事業	〃	65,943 千円	平成22年10月29日完了
・国1富部線改良事業	〃	20,732 千円	平成22年9月15日完了
・西大淵174号線改良事業	〃	9,000 千円	平成22年12月28日完了
・新病院アクセス道路整備事業	〃	57,981 千円	平成23年3月15日完了予定
・交通安全施設整備事業	〃	8,000 千円	平成22年11月10日完了
・歩道改良事業	〃	10,242 千円	平成23年3月18日完了予定
・河川維持補修事業	〃	10,000 千円	平成22年11月18日完了
・河川整備事業	〃	84,539 千円	平成23年3月31日完了予定
・都市下水路改修事業	〃	1,500 千円	平成23年3月15日完了予定

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 最重要課題とされる南北幹線道路については、国・県・地元との協議調整を図り、効果的な道路整備がされるよう、今後とも努力されたい。また、その他の道路整備や河川の改修についても危険箇所等を優先に計画的・効果的な整備を図られたい。
- ・ 前年度からの繰越となった事業については、円滑な事業推進に努められたい。

# 南部行政事務局

## 大東支所

(平成22年10月末日現在)

### 事務事業の執行状況

#### (1) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)一覧と復命書一覧により全件(4月から10月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、復命書1件が未作成であったため、適正に処理するよう指導した。

#### (2) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。
- ・支所内備品のすべてを管理するためパソコン管理としており、照合は、打ち出し書類への一括決裁としている。

#### (3) 公金マニュアル(支所公衆電話料)の運用状況

- ・マニュアルは、おおむね適正に運用されていた。

## 大須賀支所

(平成22年10月末日現在)

### 事務事業の執行状況

#### (1) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)一覧と復命書一覧により全件(4月から10月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

#### (2) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。
- ・支所内備品のすべてを管理するためパソコン管理としており、照合は、打ち出し書類への一括決裁としている。

### 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況については、予算執行委任元の各担当課及び支所について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 今後とも、本庁の各部課との円滑な連携を図り、市民の声をよく聴きながら、支所機能の向上に努められたい。

# 出 納 局

(平成22年9月末日現在)

## 事務事業の執行状況

- (1) 県収入証紙売り払い状況
  - ・ 県収入証紙は、前年繰越額 2,699千円(1,936枚)、上半期実績は、購入額 13,226千円(購入枚数 4,520枚)に対し、売りさばき額 11,688千円(売り払い枚数4,020枚)となり、手数料として417千円が発生している。
- (2) 預り金会計の管理状況
  - ・ 預り金会計は掛川市開発公社会計ほか8会計である。  
収入金額 2,236,542千円、支出金額 1,755,751千円、差し引き現在高 480,791千円で、つり銭50千円を除いた全額が銀行預かりとなっている。
- (3) 預り物件の管理状況
  - ・ 預り物件は、重要文化財指定書 2点ほか 3種類 4点である。
- (4) 委託事業
  - ・ 全1件について委託契約書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。
- (5) 出張復命
  - ・ 旅行命令(依頼)一覧と復命書一覧により全件(4月から9月まで)を精査した結果、適正に処理されていた。
- (6) 備品台帳の整備状況
  - ・ 備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、適正に執行されていると認められた。
- ・ 歳計現金、預り金等の会計処理は適正であり、基金、証券、証書類の管理保管も適切であった。
- ・ 会計規則等の法令を遵守した諸伝票の審査、指導の強化を図り、各担当課への周知に努められたい。
- ・ 厳しい財政事情の下、歳計現金の有効な運用と円滑な資金調達に努力されたい。
- ・ 一時借入を最小限にするための対策に取り組み、効率的な資金運用を図られたい。

# 教育委員会

## 学校総務課

(平成22年12月末日現在)

### 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・121件のうち7件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

#### (2) 工事の執行

- ・26件のうち3件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

#### (3) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から12月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、復命書1件が未作成であったため、適正に処理するよう指導した。

#### (4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、一部決裁印もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

#### (5) 交際費の執行

- ・交際費全件について会計手続に係る書類を精査した結果、適正に処理されていた。

#### (6) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

#### (7) 備品台帳の整備状況

- ・おおむね適正に処理されていたが、新規購入備品の台帳作成もれ、一部検印もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

#### (8) 公金マニュアル（学校給食費窓口預かり金）の運用状況

- ・おおむね適正に運用されていたが、収納金管理簿に所属長決裁がなかったため、マニュアルに沿った処理をするよう指導した。

### 平成21年度繰越明許費の執行状況

・小学校施設補修事業	繰越額	10,000 千円	平成22年9月30日完了
・第二小学校校舎増築事業	〃	265,367 千円	平成23年1月14日完了
・小学校太陽光発電施設導入事業	〃	252,000 千円	平成22年11月26日完了
・中学校施設補修事業	〃	4,000 千円	平成22年11月30日完了
・城東中学校屋内運動場改修事業	〃	45,616 千円	平成22年9月28日完了
・栄川中学校屋内運動場耐震補強事業	〃	119,982 千円	平成23年3月15日完了予定
・中学校太陽光発電施設導入事業	〃	57,544 千円	平成22年6月30日完了

### 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 学校給食費自己負担金において、多額の収入未済が生じている。公平負担の原則に反することのないよう、未収金の早期回収と新たな滞納金の発生防止に一層努力されたい。
- ・ 児童・生徒の安全を第一優先とした教育環境改善事業計画の策定を行い、老朽施設の耐震化・35人学級に伴う校舎増改築の対応・夏季の酷暑対策などに努められたい。
- ・ 前年度からの繰越となった事業については、円滑な事業推進に努められたい。

(学校監査実施結果による意見) P41を参照

### 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・16件のうち4件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・31件のうち4件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

(3) 出張復命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から12月まで）を精査した結果、適正に処理されていた。

(4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

(5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

(6) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

### 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 確かな学力を備えた子どもの育成、健やかな心身を育む環境・道徳教育の推進に、より一層の努力をされたい。
- ・ 情報化や国際化の進展など、社会の変化に対応するため、地域・家庭・学校が一丸となって、掛川らしさを兼ね備えた学園構想など、教育環境の基盤整備に努められたい。

(学校監査実施結果による意見) P41を参照

## 幼児教育課

(平成22年12月末日現在)

### 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・40件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

#### (2) 補助金等の交付

- ・113件のうち8件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

#### (3) 出張復命

- ・旅行命令(依頼)書一覧と復命書一覧により全件(4月から12月まで)を精査した結果、適正に処理されていた。

#### (4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていた。

#### (5) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

#### (6) 公金マニュアル(保育園・幼稚園保育料)の運用状況

- ・おおむね適正に運用されていたが、現金確認表に所属長決裁がなかったため、マニュアルに沿った処理をするよう指導した。

### 平成21年度繰越明許費の執行状況

- |              |     |           |               |
|--------------|-----|-----------|---------------|
| ・幼稚園施設補修事業   | 繰越額 | 2,000 千円  | 平成22年12月13日完了 |
| ・さかがわ幼稚園建設事業 | 〃   | 11,393 千円 | 平成23年2月28日完了  |

### 監査所見

- ・予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・保育園・幼稚園保育料において、多額の収入未済が生じている。公平負担の原則に反することのないよう、未収金の早期回収と新たな滞納金の発生防止に一層努力されたい。
- ・多様な保育サービスを推進するとともに、安全に留意した認可外保育所や、保育ママの活用により、保育園待機児童の解消に努められたい。

(学校監査実施結果による意見) P41を参照

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・ 127件のうち7件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (2) 工事の執行

- ・ 6件のうち2件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (3) 補助金等の交付

- ・ 21件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (4) 出張復命

- ・ 旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から12月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていたが、復命書1件が未作成であったため、適正に処理するよう指導した。

### (5) 食糧費の執行

- ・ 期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (6) 郵券等の管理状況

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていたが、一部記載もれ・所属長確認もれが見受けられたため、適正に処理するよう指導した。

### (7) 備品台帳の整備状況

- ・ 備品台帳は整備され、おおむね適正に処理されていた。

### (8) 基金台帳（社会教育振興基金、横須賀城歴史資料館建設基金、掛川球場整備基金）の整備状況

- ・ 基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

### (9) 公金マニュアル（図書販売代金、掛川球場整備寄附金、源泉徴収預かり金）の運用状況

- ・ マニュアルはおおむね適正に運用されていたが、一部に収納簿（販売一覧）が、作成されていなかったため、マニュアル改正を含め指導した。

## 平成21年度繰越明許費の執行状況

・ 生涯学習センター改修事業	繰越額	3,700 千円	平成22年11月30日完了
・ 大須賀中央公民館消防設備改修事業	〃	1,750 千円	平成22年5月31日完了
・ 竹の丸北土蔵屋根改修事業	〃	5,000 千円	平成22年12月24日完了
・ 大東総合運動場テニスコート照明改修事業	〃	2,400 千円	平成22年8月31日完了
・ 総合体育館アリーナ改修事業	〃	2,700 千円	平成22年8月31日完了
・ いこいの広場高圧幹線ケーブル改修事業	〃	4,400 千円	平成22年9月21日完了

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 生涯学習センター、文化会館シオーネなどの大規模施設については、指定管理者の決定方法や修繕計画の作成等、適正な管理運営に努力されたい。
- ・ 文化財保護、二の丸美術館における収集資料の有効活用や、スポーツ振興事業における体育指導委員の充実など、市民活動や文化芸術活動の一層の推進に努められたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委 託 事 業

- ・33件のうち6件について委託契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (2) 出 張 復 命

- ・旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から12月まで）を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

### (3) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

### (4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、おおむね適正に管理保管されていた。

### (5) 備品台帳の整備状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

### (6) 基金台帳（大東図書館施設整備基金）の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

### (7) 公金マニュアル（図書館公衆電話料）の運用状況

- ・おおむね適正に運用されていたが、納入額管理表作成・所属長決裁が未実施であったため、マニュアルに沿った処理をするよう指導した。

## 平成21年度繰越明許費の執行状況

・中央図書館駐輪場整備事業	繰越額	1,250 千円	平成22年7月3日完了
・大須賀図書館児童室改修事業	〃	900 千円	平成22年5月20日完了

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 寄贈受入図書等の有効活用により、蔵書資料の質的・量的充実が努められたい。
- ・ 3館がそれぞれの特色を出し、親しみを兼ね備えた運営を行うことにより、読書人口の拡大に努力されたい。

## 事務事業の執行状況

### (1) 委託事業

- ・ 7件のうち2件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

### (2) 補助金等の交付

- ・ 全7件について補助金交付申請書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

### (3) 出張復命

- ・ 旅行命令（依頼）書一覧と復命書一覧により全件（4月から8月まで）を精査した結果、適正に処理されていた。

### (4) 食糧費の執行

- ・ 期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

### (5) 交際費の執行

- ・ 交際費全件について会計手続きに関する書類を精査した結果、適正に処理されていた。

### (6) 郵券等の管理状況

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

### (7) 備品台帳の整備状況

- ・ 備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

## 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、適正に執行されていると認められた。
- ・ 政務調査費交付金については、改正された「掛川市議会政務調査費の交付に関する条例」及び関係規程に沿い、適正な執行に努められたい。



# 水 道 部

〈水道事業会計〉

(平成22年9月末日現在)

## 1 業務の執行状況

区 分	年間予定量 ①	上半期実績 ②	前年同期 ③	②÷①	②÷③
給 水 戸 数 (戸)	44,700	44,988	44,790	100.6 %	100.4 %
年間総給水量 (m <sup>3</sup> )	15,426,000	7,465,237	7,501,302	48.4 %	99.5 %
一日平均給水量(m <sup>3</sup> )	42,263	40,794	40,991	96.5 %	99.5 %
給 水 人 口 (人)	/	118,319	118,940	/	99.5 %
配 水 量 (m <sup>3</sup> )		8,800,360	9,022,167		97.5 %
有 収 率 (%)		84.83	83.14		/

- ・ 上半期の給水戸数は、44,988戸で前年同期比 198戸 (0.4%) 増加したが、給水人口は、118,319人で前年同期比 621人 (△0.5%) 減少した。
- ・ 給水量は、7,465,237m<sup>3</sup>で前年同期比 36,065m<sup>3</sup>(△0.5%) 減少した。
- ・ 有収率は、前年同期比 1.7ポイント増加した。

## 2 予算の執行状況

### (1) 収益的収入・支出〔消費税を含む〕

(単位：千円、%)

区 分		年間予定額 ①	上半期発生額 ②	前年上半期 ③	②÷①	②÷③
収 入	水道事業収益	2,978,357	1,410,180	1,418,729	47.3	99.4
	1 営業収益	2,954,251	1,398,122	1,406,529	47.3	99.4
	1 給水収益	2,904,743	1,380,743	1,387,565	47.5	99.5
	2 受託工事収益	12,420	675	965	5.4	69.9
	3 その他営業収益	37,088	16,704	17,999	45.0	92.8
	2 営業外収益	24,103	12,058	12,200	50.0	98.8
	1 受取利息及び配当金	2,397	195	0	8.1	—
	2 他会計補助金	823	0	0	—	—
	3 雑収益	20,883	11,863	12,200	56.8	97.2
	3 特別利益	3	0	0	—	—
	1 固定資産売却益	1	0	0	—	—
	2 過年度損益修正益	1	0	0	—	—
	3 その他特別利益	1	0	0	—	—
	支 出	水道事業費用	2,947,466	1,373,133	1,396,411	46.6
1 営業費用		2,780,326	1,310,106	1,320,795	47.1	99.2
1 原水及び浄水費		1,473,652	726,964	737,619	49.3	98.6
2 配水及び給水費		253,987	78,471	105,297	30.9	74.5
3 受託工事費		18,393	3,980	4,001	21.6	99.5
4 総係費		216,178	104,031	89,406	48.1	116.4
5 減価償却費		799,506	394,995	382,246	49.4	103.3
6 資産減耗費		15,100	0	861	—	—
7 その他営業費用		3,510	1,665	1,365	47.4	122.0
2 営業外費用		154,765	63,027	75,616	40.7	83.4
1 支払利息及び企業債取扱諸費		131,265	63,027	75,616	48.0	83.4
2 雑支出		500	0	0	—	—
3 消費税及び地方消費税		23,000	0	0	—	—
3 特別損失		2,375	0	0	—	—
1 固定資産売却損	0	0	0	—	—	
2 過年度損益修正損	2,375	0	0	—	—	
4 予備費	10,000	0	0	—	—	

・ 水道事業収益のうち営業収益は、収益の根幹をなす給水収益が減少し、その他営業収益も減少したことから、当上半期は、前年同期比 8,407千円 (△0.6%) の減少となった。

・ 水道事業費用のうち営業費用は、配水及び給水費が減少したことにより、当上半期は、前年同期比 10,689千円 (△0.8%) の減少となった。

## (2) 資本的収入・支出〔消費税を含む〕

(単位：千円、%)

区 分	年間予定額 ①	上半期発生額 ②	前年上半期 ③	②÷①	②÷③	
収       入	資本的収入	524,272	6,017	11,286	1.1	53.3
	1 負担金	278,418	6,017	11,286	2.2	53.3
	1 工事負担金	278,418	6,017	11,286	2.2	53.3
	2 他会計支出金	12,853	0	0	—	—
	1 他会計負担金	11,000	0	0	—	—
	2 他会計補助金	1,853	0	0	—	—
	3 企業債	200,000	0	0	—	—
	4 国庫支出金	33,000	0	0	—	—
	5 固定資産売却代金	1	0	0	—	—
支     出	資本的支出	1,432,769	327,574	176,785	22.9	185.3
	1 建設改良費	1,027,722	50,848	62,797	4.9	81.0
	1 送配水設備改良事業費	751,721	35,054	60,453	4.7	58.0
	2 拡張事業費	261,500	14,249	0	5.4	—
	3 固定資産購入費	14,501	1,545	2,344	10.7	65.9
	2 企業債償還金	255,047	126,726	113,988	49.7	111.2
	3 他会計貸付金	150,000	150,000	0	100.0	—

・ 建設改良費は、前年同期比 19%減少している。この主な要因としては、送配水設備改良費が減少したことによる。

・ 9月末現在の工事進捗率(契約額ベース)は、下記のとおりである。

拡張事業	0.0 %
老朽管更新事業	100.0 %
一般配水管改良事業	82.6 %
公共事業関連事業	35.6 %
機械設備改良事業	67.1 %

## 3 上半期の決算状況〔消費税を除く〕

(単位：千円)

	22年度上半期	21年度上半期	前年度比
営業収益	1,331,577	1,339,599	△ 8,022
営業費用	1,272,070	1,281,612	△ 9,542
営業外収益	12,031	12,173	△ 142
営業外費用	63,027	75,616	△ 12,589
経常利益	8,511	△ 5,456	13,967
上半期純利益	8,511	△ 5,456	13,967

#### 4 事務事業の執行状況

##### (1) 委託事業

- ・22件のうち5件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

##### (2) 工事の執行

- ・24件のうち4件について工事請負契約書等関係書類を試査した結果、おおむね適正に処理されていた。

##### (3) 出張復命

- ・出張復命書全件(4月から9月まで)を精査した結果、適正に処理されていた。

##### (4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

##### (5) 備品台帳の整備状況

- ・備品すべてがパソコン管理され、適正に処理されていた。

##### (6) 基金台帳(簡易水道事業財政調整基金)の整備状況

- ・基金台帳は整備され、適正に処理されていた。

#### 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。

なお、簡易水道特別会計についても、おおむね適正に執行されていると認められた。

#### [上水道事業]

- ・ 水道事業収益は、節水意識の浸透、節水機器の普及、企業の事業低迷等により、使用水量が減少したため、前年同期比 8,549千円(△0.6%)の減少となった。また、水道事業費用は、事業所一丸となって経費節減に努め、配水及び給水費、支払利息及び企業債取扱諸費が減少したことから、前年同期比 23,278千円(△1.7%)の減少となった。このことから、上半期における純利益は、8,511千円となり、前年同期比 13,967千円の増加となった。
- ・ 建設改良事業は、おおむね良好な進捗状況であるが、老朽管の更新や地震対策など経費の掛かる事業も山積している。整備計画により、効果的な事業推進に努められたい。
- ・ 本年度の上半期は、経費の節減・経営の効率化に努め黒字を保っているが、前年度の例もあり、引き続き計画的な健全経営による水の安定供給に努力されたい。

#### [簡易水道事業]

- ・ 簡易水道・飲料水供給事業については、安定した飲料水の供給が確保されるよう、給水施設の適切な維持管理に努められたい。

# 市立総合病院

## 〈病院事業会計〉

(平成22年9月末日現在)

### 1 業務の執行状況

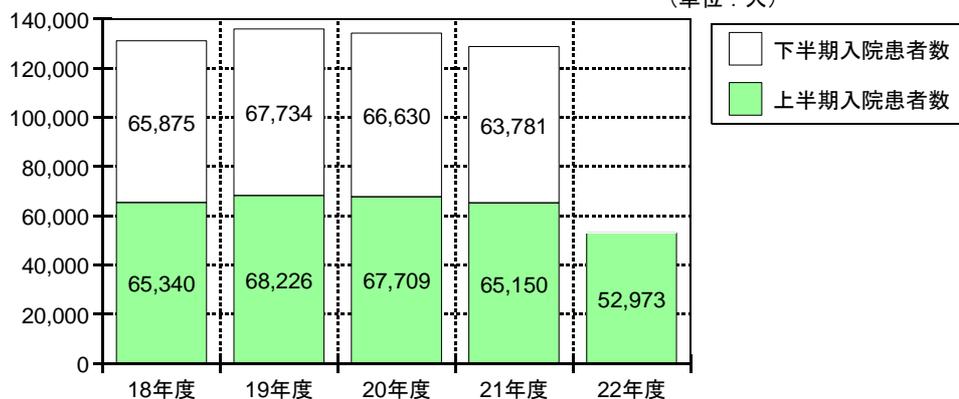
(単位：人、%)

	年間 予定量 ①	一日 平均	上半期 実績 ②	一日 平均	前年 同期 ③	②÷①	②÷③
入院患者数	125,925	345	52,973	289	65,150	42.1	81.3
外来患者数	223,560	920	102,951	830	112,769	46.1	91.3
計	349,485	—	155,924	—	177,919	44.6	87.6
病床利用率	—	—	64.3	—	79.1	—	—
人間ドック及び脳・動脈硬化ドックの 利用者数 ※( )は脳ドック数			3,913 (うち 42)	—	4,032 (うち 33)	—	97.0

- ・ 9月末までの上半期の入院患者数は、前年同期比 12,177人(△18.7%)減少し、病床利用率は、14.8ポイント減少した。
- ・ 外来患者数については、前年同期比 9,818人(△8.7%)減少した。
- ・ 人間ドック利用者数は、前年同期比 119人(△3%)減少した。

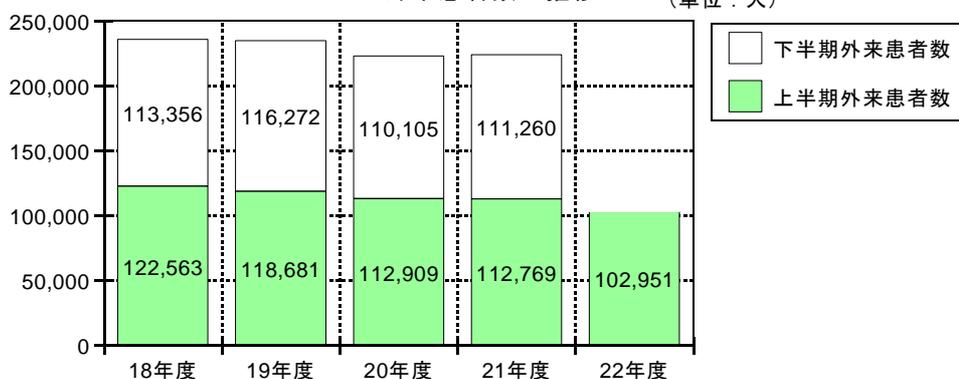
#### 入院患者数の推移

(単位：人)



#### 外来患者数の推移

(単位：人)



## 2 予算の執行状況

### (1) 収益的収入・支出〔消費税を含む〕

(単位：千円、%)

区 分		年間予定額 ①	上半期発生額 ②	前年上半期 ③	②÷①	②÷③
収  入	病院事業収益	8,584,490	3,876,639	4,326,080	45.2	89.6
	1 医業収益	8,002,200	3,585,251	4,062,070	44.8	88.3
	1 入院収益	4,895,900	2,167,309	2,483,249	44.3	87.3
	2 外来収益	2,693,800	1,211,612	1,368,903	45.0	88.5
	3 その他医業収益	412,500	206,330	209,918	50.0	98.3
	2 医業外収益	582,290	291,388	264,010	50.0	110.4
	1 受取利息配当金	1	2	3	200.0	66.7
	2 国庫補助金	4,266	2,133	1,500	50.0	142.2
	3 負担金交付金	519,803	259,902	238,806	50.0	108.8
	4 その他医業外収益	58,220	29,351	23,701	50.4	123.8
支  出	病院事業費用	9,212,285	4,300,875	4,704,678	46.7	91.4
	1 医業費用	8,942,550	4,173,574	4,571,409	46.7	91.3
	1 給与費	4,625,800	2,243,318	2,277,410	48.5	98.5
	2 材料費	1,981,800	813,423	1,062,994	41.0	76.5
	3 経費	1,838,840	868,652	923,499	47.2	94.1
	4 減価償却費	451,260	225,630	287,700	50.0	78.4
	5 資産減耗費	12,000	5,995	5,995	50.0	100.0
	6 研究研修費	32,850	16,556	13,811	50.4	119.9
	2 医業外費用	264,735	127,301	133,269	48.1	95.5
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	64,255	32,128	33,992	50.0	94.5
	2 繰延勘定償却	21,100	10,550	10,650	50.0	99.1
	3 消費税及び地方消費税	14,000	7,000	6,000	50.0	116.7
	4 医師養成費	14,400	6,200	3,600	43.1	172.2
5 院内保育所運営費	56,780	29,260	25,832	51.5	113.3	
6 雑損失	94,200	42,163	53,195	44.8	79.3	
3 予備費	5,000	0	0	—	—	

- 9月末までの上半期の医業収益は、前年同期比 476,819千円(△11.7%)の減少となった。

これは、入院収益において、診療単価は前年同期を上回ったが、患者数で下回り、外来収益においては、診療単価、患者数とも前年同期を下回り、また、その他医業収益でも、人間ドック等の受診者数が、前年同期を下回ったことによる。

内訳として、入院収益では、前年同期比 12.7%減少し、外来収益では、前年同期比 11.5%減少し、その他医業収益でも 1.7%減少している。

- 医業費用は、前年同期比 8.7%の減少となった。これは、材料費で249,571千円(△23.5%)、経費で 54,847千円(△5.9%)減少したことなどによるものである。

## (2) 資本的収入・支出〔消費税を含む〕

(単位：千円、%)

区 分		年間予定額 ①	上半期発生額 ②	前年上半期 ③	②÷①	②÷③
収 入	資本的収入	380,197	380,197	422,388	100.0	90.0
	1 出資金	380,197	380,197	422,388	100.0	90.0
	1 他会計出資金	380,197	380,197	422,388	100.0	90.0
支 出	本的支出	633,557	268,527	303,914	42.4	88.4
	1 建設改良費	140,000	22,689	42,602	16.2	53.3
	1 施設改良費	21,000	0	5,733	—	—
	2 有形固定資産購入費	119,000	22,689	36,869	19.1	61.5
	2 企業債償還金	493,557	245,838	261,312	49.8	94.1

- ・ 建設改良費は、前年同期比 46.7%減少しており、施設改良費の未執行、有形固定資産購入費の減少が主な要因である。
- ・ 9月末現在の建設改良費執行率は 16.2%であり、内訳は、光干渉断層計、眼軸長測定装置などの医療機器 5件 19,149千円と、看護研修用マネキン、給食システムハードウェア（サーバー）設備更新などの備品 6件 3,540千円である。

## 3 上半期の決算状況〔消費税を含む〕

(単位：千円)

	22年度上半期	21年度上半期	前年度比
医業収益	3,585,251	4,062,070	△476,819
医業費用	4,173,574	4,571,409	△397,835
医業外収益	291,388	264,010	27,378
医業外費用	127,301	133,269	△ 5,968
経常利益	△424,236	△378,598	△ 45,638
上半期純利益	△424,236	△378,598	△ 45,638

#### 4 事務事業の執行状況

##### (1) 委託事業

- ・154件のうち7件について委託契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

##### (2) 賃貸借契約

- ・101件のうち3件について賃貸借契約書等関係書類を試査した結果、適正に処理されていた。

##### (3) 出張復命

- ・出張復命書全件(4月から9月まで)を精査した結果、おおむね適正に処理されていた。

##### (4) 食糧費の執行

- ・期間中執行の食糧費全件について執行伺書等関係書類を精査した結果、適正に処理されていた。

##### (5) 交際費の執行

- ・交際費全件について会計手続きに関する書類を精査した結果、適正に処理されていた。

##### (6) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に管理保管されていた。

##### (7) 備品台帳の整備状況

- ・備品全てがパソコン管理され、適正に処理されていた。

##### (8) 公金マニュアル(育児休業者給与時徴収額の預かり金、各種教室参加者負担金、院内公衆電話料、東海アクシス等実習団体使用コピー代)の運用状況

- ・おおむね適正に運用されていたが、一部領収書控が作成されていなかったため、マニュアルに沿った処理をするよう指導した。

#### 監査所見

- ・ 予算及び事務事業の執行状況について監査した結果、目的に沿い、おおむね適正に執行されていると認められた。
- ・ 病院事業収益は、入院・外来患者数の減少により、前年同期比 449,441千円(△10.4%)減少し 3,876,639千円となった。また、病院事業費用は、材料費などの削減により、前年同期比 403,803千円(△8.6%)減少し 4,300,875千円となった。このことから、上半期における純損失は、424,236千円となり、昨年同期比 45,638千円の増となった。
- ・ 本年度の病院事業経営は、医療用材料等の物流管理、医事業務の委託先一本化等による経費節減は、評価できるものの、上半期で赤字を上乗せする大変厳しい状況となっている。今後においては、効率的なベッドコントロールによる医業収益の確保、旧医師住宅用地の売却による医業外収益の確保と経費の節減により、組織全体による効果的な経営改善に努力されたい。
- ・ 課題とされる医師の確保については、引き続き努力され、医療サービスの充実を図られたい。
- ・ 地域の医療機関との機能分担を図り、より良い医療提供体制の確立に努め、市民に信頼される病院を目指し、誇れる医療技術については、積極的な広報に努められたい。

# 学校関係の監査結果について

1 監査の種類 地方自治法第199条第4項の規定に基づく監査

2 監査の対象 幼稚園、小学校及び中学校

3 監査の期日

実施日	対象校(園)
平成22年10月5日	栄川中学校、日坂小学校、城東中学校
10月6日	大坂小学校、横須賀小学校、倉真小学校、三笠幼稚園

4 監査の範囲 平成22年度における事務事業及び予算の執行状況並びに出納、保管事務を行っている補助金等の執行及び管理状況

5 監査の方法 監査対象とした幼稚園及び小・中学校へ出向き、財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているか、また、関係書類、台帳の整理が適正になされているかについて、あらかじめ提出された資料に基づき予備調査を行った上で、校(園)長から予算の執行状況及び事務事業並びに施設の安全管理・衛生管理等の説明を聴取し、実地検査による監査を実施した。

6 監査の結果 監査の対象となった幼稚園、学校における予算及び事務事業の執行については、一部に改善すべき指導事項があったものの、全体的には、予算の目的に沿い、法令に準拠して、おおむね適正に執行されているものと認められた。  
なお、監査所見として、今後とも以下の点に十分留意されたい。

- (1) 理科用薬品の安全保管及び使用量・残量・責任者等の明確化
- (2) 備品、郵券類の適正管理の徹底
- (3) 補助金、交付金、委託金等の各会計における適正な処理の徹底
  - ・ 預かり金管理通帳と届出印の別保管による管理徹底と取扱者の限定化
  - ・ 目的外使用防止に係るチェックの徹底
  - ・ 剰余金の速やかな精算手続と適正な会計処理の徹底
- (4) 体育器具・遊具及び校(園)内施設における安全管理の万全化
- (5) 給食設備における衛生管理の徹底
- (6) 通学(園)路の安全保持における地域と連携した定期的な検証